夕刊
二月十六日
發行兼編輯印刷人　伊藤藤次
福島縣平南町六七
發行所　常磐新聞社
日刊但日曜祭日翌日休刊
一部二錢　一ヶ月三十錢
廣告料　一行五十錢

二十日から願書受付

中等校の入學試驗期日迫る

磐城中學校、磐城高等女學校及び平商業學校の入學願書受付けは來る廿日から一齊に開始、募集人員、試驗日割は左の如く發表された

一日〳〵と迫る試驗期日を前に兒童たちの受驗準備は可憐にも一層の眞劍味をおびる事だらう、なほ願書締切りは磐中平商が三月廿日磐女が三月十五日である

△磐中募集人員二五〇名試驗日割三月廿七、八、九の三日間

△平商　仝一一〇名　仝廿、七、八の二日間

△磐女　仝二五〇名雜仝二十七、八、九の三日間

操縱士試驗飛行

あす東京、桐生、小名濱、羽田間

航空局にては一等飛行機操縱士野外飛行試驗の爲め東京、桐生、小名濱、羽田間飜翔を十七日午前中に施行する事になつた、航空局よりは試驗官として圓山氏が來町し操縱士は後川利夫氏並に豊房速雄氏である旨小名濱觀測所に通告があつた

中野伍長

けふ無言の凱旋　村葬は二十一日

昨年九月上海戰線で名譽の戰死をとげた神谷村大字鹽出身歩兵伍長中野四郎君の遺骨は十六日午後一時五十一分平驛着姿なき凱旋をした、來る二十一日村葬を執行される

代議員補欠選擧　夏井村養蠶同業組合代議員補欠選擧は十五日執行、村長渡邊泰衡氏が當選した

松ケ岡宣傳

平市で縣觀光協會に依頼

縣觀光協會では陽春の候を控へて縣内花の名所を宣傳することになり調査を開始したが平市では濱通り唯一の名聲を博してゐる松ケ岡公園を繪葉書を添へて縣に宣傳方を依頼した

交換手採用　平局では例年學期末に交換手採用試驗を行つて來たが今年も今月末行はれる豫定なので平職業紹介所では目下管内連絡小學校から希望者を取まとめてゐる

小名濱國防後援會寄附

——第四區（定西）の分——

八十圓柳内勇　四十圓松本房之助　同松本德次郎　三十五圓遠藤文吉　三十圓鈴木榮　四十圓飯塚榮一郎　同高木保　同堀越善六　同菅原勳　同堀越大次郎　二十圓鈴木定太郎　同高木惣治　十五圓松原新市郎　同松原正美　二十圓堀越定吉　同齋藤定次郎　仝小松榮喜　同中野道太郎　十五圓本田松吉　二十圓初川茂藏　同國井卯之松　十圓鈴木元次郎　二十圓飯塚藤右工門　十二圓津田春吉　十五圓小瑤辰吉　十圓吉田正壽　同柳内榮之助　同佐藤金次　同松本讃　同小野金之助　同小野兼定　十五圓小野捨次郎　十圓馬上幸助　七圓松永兼吉　十圓吉田龜之助　同小野元造　十五圓吉田森彌　十圓高木武士　十五圓高木平太　二十圓堀越新平　二十五圓佐藤定吉　二十圓高木嘉一郎　十圓小野信太郎　五圓齊藤昌幸　二十圓本多龜太郎　十圓小野安右工門　同小松順造　同本多鶴之丞　二十圓小野源四郎　十圓　菅原彌作　同小野末吉　同小松太平　同江尻松之助　同山崎治七　同永井將朗　十五圓鈴木五郎　十圓小野勳　同吉田安友　同馬上輝太郎　同馬目孝之助　同庄司菊雄　五圓山田元　同吉田春次　同大浦弘四郎　同加藤又四郎　同吉田善次郎　十圓田口克式　同中村瀧次　同松原英一郎　五圓坂本重三郎　十圓小野豊一郎　五圓小松元次郎　同小野守　小松忠宗　七圓柳内末子郎　同小野定太郎　同菅原道一　同小野道次　同鷹大作　同鷹尊（五圓以上）

國民精神總動員と簡易保險事業（三）

這般遞信省では國民精神總動員による消費節約運動を強化して非常時財政經濟對策に協力する趣旨の下に「簡易保險郵便年金報國運動」を起し各種の施設方法を講じて全國民に向つて呼びかける事となつたがこの運動はまことに機宜を得た措置であつて時節柄國民の共鳴を得る事と察せられる國民はこの際、簡易保險事業に對する認識を新にしてこの意義深き運動に協力すべきだと思ふ

× × ×

國民生活の安定向上を目ざす簡易保險事業が創始以來飛躍的な發展を遂げつつある事は周知の事實であるがなほこれを事實に就て見るに最近の簡易保險の契約高は件數二千八百余萬件保險金額約四十二億圓に達し昨年中の新契約件數は三百四十四萬三千八百余件の多數になつてゐる、又郵便年金の最近の業績は件數三十八萬九千余件、年金額約三千二百万圓であつて昨年中の新契約件數は三萬三十五百件に達してゐるのである

兩事業は常に加入者の利益の增進に即した經營方針を堅持してゐるのであるが今次事變に際しても出征將兵の銃後の護りに遺憾なきを期する爲、特に「支那事變特別取扱規則及規程」を設けて事變本來の趣旨の徹底を圖つてゐる

最後に一言すべき事は簡易保險並に郵便年金の積立金の運用である、兩事業の積立金は現在十五億圓を超える巨額に達してゐるが之を放資運用するに當つては現在五十余種の社會公共事業に低利貸付してその助成に努めつつあり他益々膨脹しつつある政府資金を調達するため現在は勿論將來に於ても公債の消化に對して相當多額の放資を行ふ事になつてゐる、即ち公債両事業の加入者はこの積立金の放資運用を通じて現下の財政經濟に偉大なる寄與をなすものであるから、両事業の發展に協力する事は國民精神總動員の趣旨から言つて寔に意義深いものがある

湯本町民大會

大井川町議主催で　けふ湯本座に開催

湯本町會議員大井川正已主催の町會報告並に時局問題に關する町民大會は今十六日午後七時から湯本座で開催

駒糶日割決定

郡下の駒せりは今年も澤渡村中寺をトップに左の如く日割がきまつた、馬の價格は事變關係と產地の賣馬不足でうなぎ上りの高値を呼び各方面から買人が雪崩れこむので或は豫想以上の價格を示すではないかと見られ今から前人氣をあをつてゐる

△中寺三月三十日——四月三日△上遠野四月五日——八日△黑田同十日——十二日△桶賣十月四日——六日△上小川四月九日

クスリ資生堂　小名浜町　電一四七

鍼灸の權威來町
東京拓殖大學漢方醫學科　講師柳谷素靈先生
一、目的　灸術に對する普及講演並に灸術療法希望者の診療施術に應ず
一、場所　小名濱町中島、善行院
一、期日　二月十七日より十九日迄三日間
小名濱町有志後援會

みな樣おなじみの御料理御仕出し
喜樂
中島電話四十七番

亡母ユキ儀葬送の際は御多忙中遠路態々御會葬成下且つ御懇篤なる御弔問を辱ふし剩へ過の御香奠を賜り候段難有奉深謝候一々拜趨上御禮可申述筈の處乍略儀以紙上御厚禮申候　敬具

昭和十三年二月十五日

喪主　堀越新平

外親戚一同

巷の聲

小名濱町役場の良い意味の人事動○よう

小名濱町役場では町長の活動性に刺戟されたが十年一日の如く靜的狀勢にあつたのが近來大きな動ようを見せるに至つた、第一番に役場の代表者の如き感すら與へる黑澤庶務課長が發心して三月中には役場を退き、厚生省とか日曹本社詰めとかに轉出する事はうわさ丈けではない模樣である、それから柳内土木課長は大奮發して北支の山野を掘りたてる爲めに、習ひ覺へた高工の採礦出丈けに轉身する事も事實らしく、然し今迄ためた財寶も澤山ある事果して實行出來るか、どうか賢明そうな妻君に、急ぎ立てられゝばこれとて實現するかも知れぬ、もう一つ本月滿期の收入役樋口氏はどうなるか、本人はやめて漁業家になると云ふ、又一說には日本水素入りして會計課長になるなどの言を爲すのもある、然し樋口氏の居据りは事實らしい事は餘に落着いて居る事である、尤も小名濱町役場吏員は先般の建國祭當日は十年以上勤續で十名と云ふ多數が表彰されたから余り永居をすれは無能だなどと言はるでないかと浮腰の模樣も見えるから、マヽ決して、町民はそんな事少しも考へて居ないから落着いて町民に親んで貰いたいものだ

△　△

磐城水産工業の重役補欠は近藤氏が昇格の模樣唯一人の適任適所だらう

海の玄關、町營魚市場、年産水揚高二百五十萬圓の財布元たる代行部磐城水産工業の重役に欠員が出來たそれは八田宗吉取締役の死歿の結果である、當然こゝに重役の補充が必要となつた重役候補と目される人々は第一に會社の功勞者として苦樂を俱にした近藤安雄氏を擧げなければなるまい、又外に志賀要平氏上野代收造氏などの有力者もあるが會社との因果關係より洞察した時に小野社長としては當然第一番に頭に浮んで出て來る人は、何と云ふても近藤氏であらう、周圍關係より見ても漁業家の信望の厚き事、鮮魚商方面よりは慈父の如く親まれ代行部漁業家鮮魚商等のくさびの感すら思はせる、信任狀態は人一倍鋭敏な小野社長の六感に響かない筈がない、磐城水産工業の現狀としては形式的な重役を置く必要は無くなつてゐる、重役自身が一身を打込んだ實務家を拉致し、その衝に當らしむる事が最も必要な秋であるそんな意味から洞察しても近藤安雄氏の重役は恐らくは的外れであるまい

銘酒 玉の井
長瀨彰義讓造元
玉川村林城

齒科一般口腔外科
木田齒科醫院
小名濱町
電話一〇五番

船舶陸機關
製作修膳
丸八鐵工場
小名濱町築港入口
電話一七五番

店内は新春の裝ひ全く完備
サービス孃の裝ひも萬點に御待ち申して居ります
カフエー
ホーライ

清楚
麗華
味覺の殿堂
〝幸樂〟自慢の即席料理！
小鳥　鯛ちり　むしもの
水瀧　其の他　其他一般
他鳥料理　なべ類　御料理
折詰仕出しは特に勉強いたします
宴會の用意も出來て居ります是非御利用下さいませ
御商談に
御清遊に
御會食に
割烹
仕出し
幸樂
小名濱町磐城座ウラ（幸樂通り）

互融會事業近況
融通報告（昭和十二年十二月中）
融通口數　二六七四口
融通金額　一五一、九〇九、六七
滿期拂戻口數　一〇六口
滿期拂戻金額　五、六七〇、〇〇
概況　昭和一二年十二月
會員數　八、七五六口
世帶數　五、六八一戸
積立金　一三六、一七三、〇七錢
融通金額　一五一、九〇九、六七錢
融通金回收　六八、六三五、九〇錢
滿期拂戻口數　六八四口
拂戻金額　二九、二〇五、〇〇
一、社會公共事業及慈善事業ヘノ奉仕
一、精神修養講話會
一、會員ノ吉凶慶弔
一、會員相互見舞
一、人事相談及婚姻ノ媒介
一、診療救血ノ補賞
一、稅金ノ代納事務取扱
一、會報發行
一、勤儉積立金ノ奬勵
一、小資本金ノ相互融通
太平火災保險相互會社平中央代理店
石城中小商工互融會
事務所　平市搔槌小路一　電五五五
小名濱方部　小名濱町古港
菊田方部　植田町臺町
湯本方部　湯本町天王崎
相双支部　原町東一番町

專門
花柳病科
泌尿器科
皮膚科
江尻医院
入院隨時
醫學博士　江尻伊三郎
平市田町電話六九一番

小名濱町仲町
草野醫院
電話一七三番

江名町
平川醫院
電話二六番

〝壽しの味覺〟
江戸前小料理
銘酒は生一本
杵すし支店
小名濱町中島通り
電話四十八番

齒科一般口腔外科
鈴木齒科医院
院長　鈴木正
小名濱町中町

大正火災保險株式會社
三井生命保險株式會社
代理店
磐城水産工業株式會社
小名濱町築港内
電話一四四番

◆調味料として最も經濟的で滋養と美味に
富み便利なる削節を御用命願ひ上げます
削魚節製造元
卸小賣
馬上與八商店
小名濱小學校前

外科、花柳病科
内科、小兒科
レントゲン科
▼入院隨意▲
草醫醫院
小名濱町中町
電話一七三番